

# 2015 未年

# 今年の抱負

## 羊年を迎えて



川上 なほ美  
(上野原)  
昭和6年生まれ

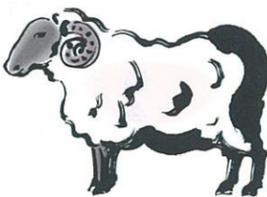
年月の経つ事の早さに自分ながらびっくりさせられる。今日この年を迎えられる事に感謝これも村の皆さんそして近所のおつきあいでも明るくつきあってくつぎあいで助け合いによって生きてこられた気がします。この村で生まれ農家へ嫁ぎ、農業一筋で何のとりえなく元気で生き延びた事、とにかくあの貧しい昭和の戦前戦後をどうにか乗り越えて今の平和の世の中で暮らせる事がありがたい事です。主人に先立たれ十年近く苦勞もありましたが、老人クラブの友達、互いにうれしい事悲しい事を語り合ったり、毎日を元気で過ごせる事がなにより。二男が転職後帰ってくることに

## 未年を迎えて



村 瀬 武  
(大久保)  
昭和18年生まれ

なっているけれど孫も来て一緒に暮らしてくれることが何より嬉しく生きがいにして一日も元気でいたいと思う今であります。県下災害の多い年でありましたが、羊年がとにかく良い年であることを願います。



この十年ふり返ると波瀾万丈の年月。会社を定年退職した直後妻を病気で亡くし、父母も続いで亡くなり一人暮らしに慣れず無我夢中で過ごした日々。ふと我に返ると六回目の未年を迎え、一人暮らしの生活環境にもやっと慣れてきました。

## 嫁いで三十数年



井澤 博江  
(仁王関)  
昭和30年生まれ

新年あけましておめでとう、ございます。早いもので下條に嫁いで三十数年になります。仕事を続けていたのが、長女長男とも一才にならないうちから飯田の保育園に預けながらの忙しい日々を過ごしてました。次男が生まれ、長年勤めた会社を退職、子供達も下條の保育所へお世話になりました。子供を通じて、たくさん下條の皆さんと知り合い行事にも参加をさせてもらいました。

その後現在のお店で働かせてもらい、仕事ながら、さらに多くの方々との出会いがあり、教えていただく事もたくさんありました。何よりも声をかけてもらおう事で元気づけられています。

## 羊年を迎えて



代 田 祐二  
(粒一北)  
昭和42年生まれ

月日が過ぎるのは早いもので、ふと思えば四回目の羊年です。この抱負の依頼を聞くまで実感がありませんでした。さて、最近家の子供たちと一緒に遊んだりすると息切れなどしてしまい、若いつもりでいましたが子供との歳の差を実感させられます。

## 未年を迎えて



宮 嶋 美香  
(相田)  
昭和54年生まれ

新年明けましておめでとう、ございます。月日が過ぎるのは早いもので、今年で三度目の未年を迎えます。こうして、無事に過ごしていただけるのも、家族をはじめ、友人、地域の皆様のおかげだと日々感謝しています。ありがとうございます。

## 自分出来る事



大 野 浩太郎  
(山二)  
平成3年生まれ

二十四歳になりました。社会人としては六年目です。下條を少し離れての生活もありました。その間多くの方の出会いや支えがあり今日の自分があります。仕事上でも少しづつではありますが、やりがいを感じています。失敗も多々ありますが先輩方のアドバイスで何とか乗り切れてきました。自分の期待も感じられ、それに応えられる様に今年はキャリアアップを目指したいと思っています。

## 三つの決意



生 嶋 明  
(入野)  
平成15年生まれ

小学校生活が最後となる今年、私にはがんばりたい事・願う事が、大きく分けて、三つあります。